

琉球新報

THE RYUKYU SHIMPO

電子号外

2018年(平成30年)
11月27日(火)

発行所 琉球新報社

郵便番号 〒900-8525
那覇市泉崎 1-10-3
©琉球新報社2018年

山川 MVP

プロ野球、県出身初

今季のプロ野球のタイトル獲得者を表彰するNPBアワードが27日、東京都内で開かれ、最優秀選手(MVP)にセ・リーグは広島島の丸佳浩外野手が2年連続で、パ・リーグは西武の山川穂高内野手が初めて選出された。2年連続受賞は2008、09年のラミレス(巨人)以来。山川は県出身で初のMVP。最優秀

新人(新人王)には、セがDeNAの東克樹投手、パは楽天の田中和基外野手が選ばれた。丸は125試合に出場し、打率3割6厘、39本塁打、97打点をマークし、広島の球団史上初となるリーグ3連覇の原動力になった。山川は47本塁打を放って初のタイトルを獲得し、西武の10年ぶりのリーグ制覇に

貢献した。MVPと新人王は日本シリーズ開幕前までのプロ野球担当記者らによる投票で決まる。今年の有効投票総数はセが294票、パが258票。MVPは丸が241票、山川が148票の1位票を集めた。新人王は東が290票、田中が112票だった。



笑顔で記念写真に納まる西武・山川。27日、東京都内のホテル